

生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり推進事業 ～地域で取り組む歯・口の健康づくり～

鹿児島県出水市立野田中学校

1 はじめに

本校は、鹿児島県の北西部に位置し、出水平野には毎年万羽鶴が飛来し雄大な姿を見せている。また、校区の野田町には武家屋敷群や日本最古の禅寺、感応禅寺がある。

全校生徒は123名、教育目標を「思いやりの心を持ち、生きる力を備えた心豊かな生徒を育成する」とし、平成23・24年度は、地域ぐるみで歯・口の健康づくりに取り組んでいる。本町内には、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校が1校ずつある（保育園・幼稚園・小学校・中学校は出水市立、高等学校は県立）。

4校力を合わせて頑張っています！！

2 取組の実際

(1) 保育園・幼稚園・小学校・中学校合同研修会（年2回、5月・8月）

分科会（保健指導）で、むし歯予防とむし歯治療の推進、「歯だより」発行について話し合う。その取組を全体会で確認した後、それぞれで連携をとりながら実践を進める。むし歯治療率の向上、むし歯罹患率の低下、DMF歯数の減少など確実にその成果が出てきている。



《 野田保育園 》



《 野田幼稚園 》



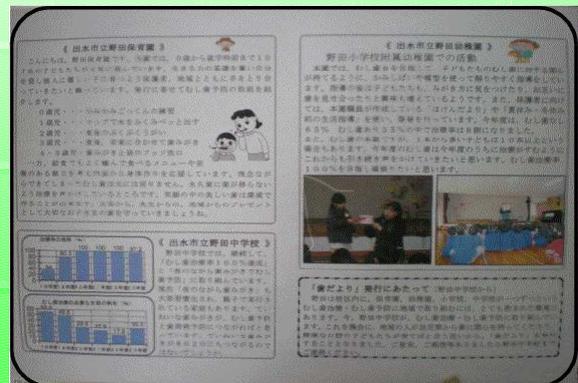
《 野田小学校 》



《 野田中学校 》

(2) 学校歯科医・保育園・幼稚園・小学校・中学校による「歯だより」の作成・発行（A4両面）

それぞれの取組や成果等を掲載し、全保護者、教育委員会等に配布をする。



(3) 野田校区おかげ会（年1回・6月）

地域の方々への歯・口の健康づくりの啓発及び意見交換の場として開催。参加者は、保育園、幼稚園、小学校、中学校、野田女子高等学校の保護者・職員、地区自治会長、青年団代表、子ども会連絡会、育成会、野田体育協会、市教育委員会等。内容は、保育園・幼稚園・小学校・中学校、それぞれの実践発表、県歯科医師会歯科医の講話、学校歯科医による助言を行った。

